

大学生のための資格業ガイダンス報告 名城大学

日 時：令和5年10月12日（木）12時30分～15時00分
場 所：名城大学天白キャンパス 共通講義棟北1階学生ホール



10月12日に名城大学天白キャンパスで開催された大学生のための資格業ガイダンスに行ってきました。この事業は各士業10団体で構成される名古屋自由業団体連絡協議会が年4回開催（名古屋大学、愛知大学、愛知学院大学、名城大学の4大学）しているものです。

私は初めて参加させていただきました。開催場所がお昼休憩の時間帯の学生ホールということもあり、会場周辺にはたくさんの学生さんの姿がありました。多くの相談者が来てくれることを期待していましたが、やはり調査士ブースには誰も来てくれず…。行政書士、税理士、社会保険労務士などのブースは席が足りずに机や椅子を増やして対応しているという盛況ぶりでした。予想はしていましたが、土地家屋調査士という資格の知名度？人気？の低さを実感しました。



しかし、しばらくすると一人の女子学生さんが来てくれました。いろいろな資格に興味があり、複数のブースを回っているとの事。片岡広報部長と土地家屋調査士について話をしていると、同じ講義を受けているという別の女子学生さんも来てくれました。最近は土地家屋調査士も女性が少しずつ増えてきて活躍をしているというお話をすると、興味深そうに聞いてくれました。

その後も1年生の男子生徒1名、女子生徒1名と男子生徒4名の計3組の相談者に来ていただきました。現役大学生の方の話を聞くと大人が思っているよりも将来のことを真剣に考え、職業選択に頭を悩ませているのだと感じました。安定性、高収入、老後の不安、職場環境、社会貢献など真剣に考えていることを実感しました。

まだまだ土地家屋調査士という資格の認知度は低いですが、知ってもらえれば十分興味を持ってもらえる資格であると確信しました。これからも微力ながら知名度向上のために努力したいと思います。今回、会場を用意してくださった名城大学関係者の方々が積極的に学生さんに声掛けをしていただき、常に複数のブースに学生さんが訪れる状況となっていました。名城大学関係者の皆様、ありがとうございました。



（広報部理事 野村一馬）